

弘 済 会 報

2021 (令和3年)
7.10 No.181

KOSAIKAIHO

夏

CONTENTS

令和3年度役員	2
令和3年度教育研究論文・著書募集	3
令和2年度受賞者のご紹介 随想「1冊の絵本を巡って」(忠田温子)	4
退職準備セミナー開催のご案内 福祉事業のご案内	5
学校園紹介(井原市立出部小学校)	6
文芸のひろば	7
球根贈呈校園紹介	8

絵画 花火きれいだな
倉敷市立茶屋町小学校4年(昨年度) 橋本 遥さん



令和3年度 第1回運営委員会・第1回幹事会

5月21日, おかやま西川原プラザにおいて令和3年度第1回運営委員会・第1回幹事会の開催を予定していましたが, 新型コロナウイルス感染拡大により岡山県に緊急事態宣言が出されたため, 急遽書面による開催に変更しました。

令和2年度事業報告および決算報告, また異動に伴う令和3年度新任役員について, いずれも原案どおり承認されました。令和3年度役員については, 次のとおりです。

令和3年度岡山支部役員一覧

顧問	鍵本 芳明	監査	川井 敏之	森山 泰幸
支部長	竹井 千庫※	運営委員	片山安基夫	國友 道一
副支部長	奥橋 健介		小林 英一	近藤 博
	細川 誠		二宮 幸得	平井 信雄
常任幹事	國府島貞司※		三上 雅弘	宮井 宏
幹事	大森 博幸		山本 近信	吉田 康文
	金子 正吾			
	戸井 道彦			
	福岡 英昭			
	村田 秀石			

(役職別, ※は事務局役員)

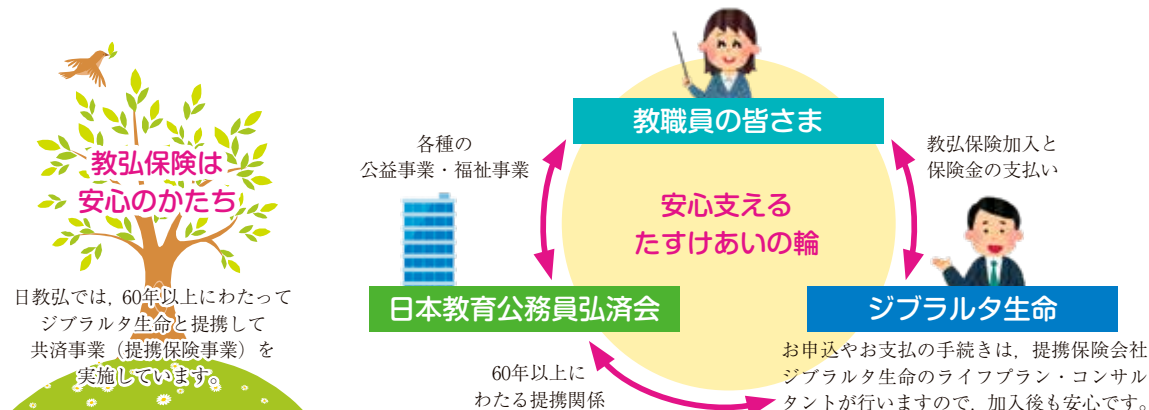
～すべては子どもたちのために～

公益財団法人日本教育公務員弘済会(略称 日教弘)の教育振興事業(奨学事業, 教育研究助成事業, 教育文化事業)は**“最終受益者は子どもたちであること”**を根本的な理念として実施しています。

これからも, 未来を担う子どもたちの健やかな成長を願い, 事業運営に取り組んでまいりますので, 皆さまの一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

日教弘の各事業は, 教弘保険の契約者配当金等を財源にしています。

日教弘の教育振興事業(奨学事業, 教育研究助成事業, 教育文化事業)および福祉事業は, 教弘保険の契約者配当金等により運営されており, 日本の教育界に貢献しています。



令和3年度 教育研究論文・著書募集中!

募集部門	助成金額等
論文部門 (学校部門)	最優秀 30万円
	優秀 20万円
	優良 10万円
	奨励 5万円
論文部門 (個人部門)	最優秀 15万円
	優秀 10万円
	優良 5万円
	奨励 3万円

弘済会では、教育の実践研究をまとめた論文・著書を募集し、優れた実践研究に対して助成を行っています。受賞者には表彰式にて賞状を贈呈し、優良以上の論文・著書は「教育研究集録」にまとめ、県内の学校や教育機関等に配布します。

応募締切 令和3年 8月31日

応募方法 ホームページ (<http://okakyoko.or.jp>) に詳しく掲載しております。

たくさんの
ご応募を
お待ちしております



～令和2年度 教育研究論文・著書 受賞者のご紹介～

令和2年度受賞者の方々に、次の質問にお答えいただきました。

- 1 受賞の感想 3 研究にまつわるエピソード(得た成果、工夫点など)
2 応募のきっかけ 4 今後の取組



受賞者の方々の論文は、「教育研究集録」でお読みいただけます!(HPでもご覧いただけます。)



学校部門 最優秀賞
岡山県立林野高等学校

令和2年度日教弘教育賞
(全国規模)最優秀賞受賞

受賞時: 代表者 竹内 成長 校長

ハイブリッド型授業による主体的・対話的で深い学びの創出—ひとり1台所有のChromebookの効果的な活用—

- 1 今回、このような素晴らしい賞をいただき大変光栄に思います。本校の取組を高く評価していただいたことは、教職員全体の大きな励みとなるとともに、我々の取組がどのような位置にあるのかが分かり大きな自信となりました。ありがとうございました。
- 2 5年前からひとり1台Chromebookを導入していました。臨時休業中は、「生徒の学びを止めるな」を合い言葉に、教職員全員でどのような活用ができるか、アイデアを出し合いました。臨

時休業をきっかけとして、校務や授業等での活用が大きく進歩しました。令和の時代の新しい学校の姿として提案できるのではないかと思います、取組内容を急いでまとめ応募しました。

- 3 昨年6月の学校再開後は、Chromebookを対面授業の中で効果的に活用していく方法について、全教職員が試行錯誤しました。その過程で「教室は二つある」、「ハイブリッド型授業」、「無理使い」という言葉が生まれ、指導技術の向上だけでなく、指導に関する概念や考え方が大きく磨かれた気がします。
- 4 引き続き、県内は勿論、全国をリードする学校でありたいと思います。臨時休業中のオンライン授業を経験したことで、オンラインでも対面と遜色ない内容を提供できることが分かりました。同時に、学校で学ぶ意義は何なのか、ということが教員間で話題になりました。二つの教室(対面とオンライン)を使いこなし、対面授業でしか学べない学びがある、と言える授業づくりを我々にはする必要がありますと考えています。



学校部門 優秀賞
新見市立草間台小学校

受賞時: 代表者 三上 裕弘 校長

首長部局・地域との協働による「社会に開かれた教育課程」で育つ子どもたち—「草間台こども観光大使」の取組を中心に—

- 1 この度は、素晴らしい賞をいただき、誠に光栄に存じます。「草間台こども観光大使」の取組は、過去数十年にわたる本校の地域交流活動を礎にしたものです。児童や教職員、地域の皆様をはじめ、全ての関係者の皆様に厚く感謝申し上げます。

- 2 コロナ禍のため実際の交流体験活動ができないことを、取組をまとめるチャンスだと捉えました。2年間の「草間台こども観光大使」の活動を振り返るとともに、地域交流活動等との関連をふくめ総合的に分析することができました。
- 3 長年に渡る保護者、地域との交流活動の意義を深く見直すことができました。また、様々な方々とのつながりにより、想像を超えた展開やスピード感のある教育活動の実施ができました。思いを伝え、協力を仰ぐことの大切さを実感しました。
- 4 アフターコロナで再びインバウンドが復活するときには、本格的な「草間台こども観光大使」が再開でき、「社会総がかりでの子どもの育成」が実現できることを望んでいます。そして、本研究が他の教育実践等につながればありがたいです。



個人部門 最優秀賞
岡山市立岡山中央小学校

金田 典子 指導教諭

コロナ禍に負けない自主学習力を育む学び方改革—自主学習を核として主体的に学びを進める子どもの育成をめざして—

- 1 この度は、このような栄えある賞をいただき、大変光栄に思っています。このような喜びが得られたのも、私一人だけの力ではなく、良き先輩、良き同僚に恵まれ、共に考え前進できたからこそだと思っています。ありがとうございました。

- 2 子ども達が頑張って取り組んできたマイスタ(自主学習)ノートを見ることが毎日楽しみで、自分なりに実践していた自主学習の取組についてまとめた折、先輩の先生に教育研究論文への応募を後押しされたことがきっかけです。
- 3 この自主学習の取組は保護者の方の間で反響が良く、思いがけず学校新聞に大きく取り上げていただくことになりました。初めは学年団での取組だったことが、学校全体へと一気に広がることになり、ありがたい後ろ盾となりました。
- 4 教師の様々な関わりが、子ども達の主体的に学び進める原動力につながっていると思っています。コロナ禍の今こそ、同僚性を発揮し、目標に向かって自分らしく学ぼうとする子ども達を確かなチームワークで支えていきたいと思っています。



随想「1冊の絵本を巡って」

岡山市立大元幼稚園 園長 忠田 温子

1冊の絵本を巡って小さな事件が起きました。進級後、初めての絵本貸し出しの日。年長兄の太郎君が「藤井先生（昨年度の担任）が読んでくれた豆の絵本を借りたい」と半べそで訴えてきました。藤井先生は転勤したため題名を聞くことができません。太郎君は絵本の題名は覚えておらず「豆が出てきて転がるお話」とだけ、ふり絞るように教えてくれました。思い当たる絵本を見せても首を横に振るばかり。すると、昨年、同じ学級だった明子ちゃんが「これでしょ!」と差し出してくれた絵本は「豆」ではなく「種」が題材の絵本でした。ぱっと笑顔が広がった太郎君、「私には分かるわ!」と言わんばかりの明子ちゃん。

すると、その様子を見ていた次郎君が「僕もそれがいい!」と言い始めました。しかし、太郎君が受け取った絵本は5冊あった最後の1冊だったのです。「豆」の絵本

がいい!」と言ってきかない次郎君。困った私たちは、廃棄予定の絵本の中からその絵本を探し出し、次郎君のもとへ持っていきました。「これだ!あった!」と次郎君にも笑顔が広がりました。すっかり古くなった装丁の絵本を大事そうに絵本袋に入れ、次郎君は持ち帰りました。

藤井先生、子どもたちの心の中に今でもあなたはいますよ。常に笑顔で、子どもたちの心を大切に受け止め、好奇心いっぱいの子どもたちを育ててくれてありがとう。

心躍る絵本の内容とともに、読んでくれた先生、面白さを分かち合った友達、安心感に包まれた学級の雰囲気…太郎君、次郎君、明子ちゃん…の心の中に存在し続けることと思います。行事や遊びが制限される日々ですが、子どもたちの心を温かく、生き生き、ワクワクさせるひと時ひと時を大切にしたいと改めて思いました。

（文中の名前は仮名）

「退職準備セミナー」開催のご案内

新型コロナウイルス感染症対策のため、**本年度末にご退職される方に限り、定員を決めて**開催します。



総社会場（定員70名）

11月 6日（土） 受付開始 13:00～
開催時間 13:30～16:00

サンロード吉備路
総社市三須825-1
TEL (0866) 90-0550

岡山会場（定員75名）

11月27日（土） 受付開始 13:00～
1月22日（土） 開催時間 13:30～16:00

おかやま西川原プラザ
岡山市中区西川原255
TEL (086) 272-1923

※カーナビご使用の際は、所在地での検索をお願いします。

津山会場（定員60名）

12月 4日（土） 受付開始 13:00～
開催時間 13:30～16:00

津山市総合福祉会館
津山市山北520
TEL (0868) 23-5130

※このほか、倉敷でも開催予定です。開催日は弘済会報秋号でお知らせします。

**参加費
無料**

主な内容

- 教弘保険等、ご退職に伴う保険料払込方法変更手続きの概要
- 「岡山教弘友の会（退職会員の会）」の活動内容のご紹介
- 専門講師による豊かなセカンドライフのためのセミナー

申込方法

【教弘保険にご加入の定年退職の方】

令和3年9月中旬、ご自宅宛てにご案内の封書を郵送します。その封書の中に封入の返信用ハガキにてお申込ください。ご参加の可否は、**ハガキの先着順**により決定します。






【定年退職以外のご退職予定の方（早期ご退職者）および教弘保険に未加入の定年退職の方】

日教弘岡山支部事務局（☎086-272-1909）へご連絡ください。

教弘保険ご加入の皆さまへ 福祉事業のご案内

各種福祉事業には、**申請期限**がございます。
該当する事業がないか、ぜひ一度ご確認ください。

申請漏れはございませんか？

事業名	事業内容	贈呈品	申請期間
新加入記念品 <small>※岡山教弘主催</small>	教弘保険に初めて加入されたとき、記念品を贈呈します。 	時計付きペン立て	加入契約 確定後2ヵ月以内
結婚祝品	会員が結婚されたとき、お祝品を贈呈します。 	カタログギフト (1万円相当)	会員が 結婚後1年以内
出産祝品	会員または会員の配偶者が出産されたとき、お祝品を贈呈します。 	カタログギフト (5千円相当)	会員または 会員の配偶者が 出産後1年以内
小学校入学祝品	今年度お子様が小学校に入学された会員を対象に、お祝品を贈呈します。 	図書カード (3千円分)	4/1～8/31必着
高等学校入学祝品	今年度お子様が高等学校に入学された会員を対象に、お祝品を贈呈します。 	図書カード (5千円分)	4/1～8/31必着

締切
迫る！

締切
迫る！

【申請方法】

申請書を、当支部宛てご郵送またはジブラルタ生命LC(学校園担当営業社員)にお渡しください。申請書の様式は、当支部ホームページ(<http://okakyoko.or.jp>) および弘済会事業案内に掲載しております。

【お問い合わせ先・申請書ご郵送先】

〒703-8258岡山市中区西川原255
公益財団法人日本教育公務員弘済会岡山支部
☎086-272-1909



日教弘岡山支部HP



【ジブラルタ生命保険(株)岡山支社 各営業所 電話連絡先】

ジブラルタ生命LC(学校園担当営業社員)に申請書の取次依頼をされたい場合は、下記の各営業所へご連絡ください。

- 岡山第一・第四・第六 ☎086-271-2010
- 岡山第二・第五・第七 ☎086-234-7501
- 津山 ☎0868-22-4053
- 倉敷 ☎086-422-1769
- 笠岡 ☎0865-62-4455
- 総社 ☎0866-92-6550

宿泊補助

年度内8枚まで
ホテルに予約後、弘済会へご連絡ください。

補助額(1人1泊につき)
ホテル2,000円 ペンション1,500円

会員が弘済会指定の宿泊補助施設を利用されるとき、宿泊費の補助が受けられる「宿泊施設利用券」を発行します。ご利用方法および最新の対象施設一覧は、当支部ホームページ(<http://okakyoko.or.jp>)をご覧ください。



最新の宿泊施設一覧

令和3年7月1日から、新たに
高梁国際ホテルが補助対象施設になりました♪



会食補助

補助券を
年1回7月にご自宅へお届け

補助額**1,000円**(合計2,000円以上の会食につき)

日教弘岡山支部が指定する施設で、合計2,000円以上ご会食されたときにご利用いただける会食補助券(1,000円分)を贈呈します。会食をした当日に施設へご提出ください。

対象施設

1	ピュアリティまきび(岡山市北区)
2	備中味の庄 伯備(新見市)
3	笠岡グランドホテル(笠岡市)
4	ザ・シロヤマテラス津山別邸(津山市)
5	高梁国際ホテル(高梁市) NEW♪
6	ホテルリマー二(瀬戸内市) NEW♪

令和3年7月1日から、**高梁国際ホテル、ホテルリマー二**も対象になりました！

学校園紹介

あいさついっぱい 思いやりいっぱい 歌声いっぱい

いずえ
出部小学校は、井原市の中央部に位置する出部地区にあり、今年度の児童数は356名、15学級（含特別支援学級3）です。本学区は、江戸時代旧山陽道沿いの開けた地域にあり、本校は明治6年に開校し、今年で創立148周年を迎えました。



校外外観

井原市民で決めた、目指す姿『井原“志”民』（ふるさと井原を愛し、ふるさと井原のために実行できる人材）に向けて、子どもたちの【井原“志”民力】を学校・家庭・地域が力を合わせて育んでいます。



森川 孝一 校長

井原市立
出部小学校

「出部魂」を拠り所とした豊かな心の育成



「出部魂」7つの心

子どもたちの豊かな心を育成するために、様々な取組を行っています。中でも大切にしているのが、日々の生活、行事や集会などで拠り所としている「出部魂」です。「出部魂」は、7つの大切な心で構成しています。「豊かな心の育成」のためのいくつかの取組を紹介します。

◆「やり抜く」心を育てる「もみじそうじ」

掃除のチャイムが鳴ると、校内の声がずっと消え、子どもたちは黙々と掃除に集中する姿に変わります。もみじそうじ（もくもく、みつめて、じかんいっぱい）は、子どもたちの学校自慢の一つです。（どうしても友達に伝えたいことがあったら）「囁く」をキーワードにがんばっています。

靴箱の掃除では、一人一人の靴の裏に付いている土を確認して丁寧に落とす、掃除を始めてまだひと月も経たない1年生の姿が見られます。「どこで学んだのだろう。」と感心するばかりです。



名札のピンで隅々を掃除する子ども



靴の裏まできれいにする1年生



広報誌『ふるさと出部』

◆美しい心を育む「歌声・合唱」

子どもたちの学校自慢の一番は、「歌声」です。歌うことが大好きで、口を大きく開け、体全体で表現しながらのびのびと歌う子どもたちの歌声と姿はいつも感動的です。歌詞の一言一言が子どもたちの心を美しくしてくれます。昨年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため、合唱祭と学芸会を開催することができませんでした。そこで、何とか歌声を地域に届けたいと校庭と校舎に子どもたちが並び、心を込めて合唱しました。この様子を地域の広報誌に掲載してくださいました。

◆地域に広げる「あいさつ運動」

毎朝、生活委員会が中心となって「あいさつ運動」をがんばっています。自発的に各教室を回ってあいさつをする子どもたちもいます。昨年度からは、特に地域でしっかりあいさつができるように取り組んでいます。「お知らせくん」（地域の放送システム）を活用させていただき、児童会が地域へ積極的に働きかけをしています。これからも、地域の方々と、心と心をあいさつのリボンでしっかり結んでいきます。



自発的にあいさつをして回る子どもたち

◆「礼儀」の心「語前後礼」

登校時のあいさつから始まり、授業等でのあいさつ、下校時のあいさつまで、「語（言葉）が前、後で礼（お辞儀）」の（出部魂）「礼儀」の心を貫いています。特に、お辞儀を意識してあいさつをしています。子どもたちのそろった「語前後礼」が素晴らしいです。



下校時のあいさつ（第3学年）

文芸のひろば

作品の後に所属・お名前を記載しております。

教弘歌壇

石井 宏幸選

〈特選〉

薬研の湯漬かり仰げば流星群願ひを早く早くと急かす

退職会員 川上 安代

（評）薬研は生薬を搗り潰すための器具のこと、その名を冠する湯は浴効高いことから命名されたに違いない。下北半島の薬研温泉は温泉そのものの名称、栃木県の湯西川温泉や山形県の瀬見温泉では露天湯の名称となっている。

見えている視野の端から端まで飛ぶこともなく星は闇に消えることが多いもの。その美しいが儼い光の軌跡を捉まえて、消えない内にとは願いを託す。それは、露天湯の静かさにどっぷりと身を預けていたとしても、流星が次から次にあまた飛ぶ群であったとしても、その一瞬一瞬に心惹く。

〈佳作〉

紫の光零せる庭あやめ気品溢れて昼を動ぜず

退職会員 松元 慶子

小康の妻と古備路の春を行く我が腕杖に桜の海へ

退職会員 矢田 寛

無縁死は無縁ではなし仇桜明日なき空のこの身思へば

退職会員 桐野 忠夫

〈入選〉

自転車の前と後ろに幼乗せ女はぐいとペダル踏み込む

退職会員 土師 康生

母の味妻が繋いだ祭すし先祖と家族食べるおいしさ

退職会員 奥山 拓美

七転八起の達磨描きながら旅立つ君にエールを送る

岡山学芸館高 三宅 洋広

散り残る桜の下で独り言もう少しだけ頑張ってみる

退職会員 渡辺 智子

亡き母が娘に与えたる雛を飾って祝う男の孫と

和気閑谷高 北川久美子

世界地図行つた所に赤シール次はいつどこ夢み頑張る

退職会員 藤原 隆志

旧友と吉備の中山散策す平安人の山桜愛で

退職会員 貝畑 信行

新聞のコロナニュースを見るたびに暗い気持ちの今日を我居る

退職会員 西村 毅

洗車して雨が降つてのくり返し恨めしそうに見上げる梅雨空

財田小 三好 隆志

◆選者吟

濡れてゐる音にぬれつつ苗を植うしづかな音と草田男詠みしを

教弘俳壇

伊東 伸介選

〈特選〉

芭蕉布の風と光をはらみをり

岡山城東高 別所 琴美

（評）芭蕉布は沖繩を代表する織物。芭蕉の繊維で織られた布である。朝ドラ「ちやうどさん」のおばあさんの夏服を連想すると

よい。戦後、途絶える寸前の芭蕉布を復活させたのは平良敏子（人間国宝）である。勤労動員先の倉敷で終戦を迎えた平良は、大原総一郎の勧めで織物の基礎を学ぶ沖繩に帰郷した。総一郎の「沖繩の織物を守り育ててほしい」という言葉が彼女を支えた。孫三郎から続く大原イズムは、はらむ風と光の中にも生きている。

〈佳作〉

割れぬなど石を放りし蟬水

宇野小 服部 誠

新緑やヤマトと書かる長き貨車

退職会員 松元 慶子

春近し幼は赤い靴を履く

退職会員 土師 康生

剥き海鞘や海に落ちたる陽のごとく

片上高 森 稔倫

逆しまにあめんば川面担ぎたり

津山高 落合 範昭

養花天原生林の深呼吸吸

笠岡高 山崎 淑加

ぶらんこを押して押されて相生

退職会員 渡辺 智子

レース地のカーテンに聞く夏の音

退職会員 奥山 拓美

川霧を抜けて桜の五輪見ゆ

総社東中 菅野 孝江

悲しさも縁を結ぶ花の中

玉島高 羽原 由子

物言わぬ裸の群れが宝木待つ

岡山学芸館高 三宅 洋広

春塵や人影のなき瘦せし街

退職会員 貝畑 信行

コロナ禍ですくい泳ぐこいのぼり

退職会員 西村 毅

◆選者吟 千円ランチ

鴨方往来ゆるりと走り鰻喰う

教弘柳壇

丸山 敏幸選

〈特選〉

非常時こそ人間力を試される

退職会員 西村 毅

（評）百年前に世界はスペイン風邪（インフルエンザ）のパンデミックに襲われている。日本で新型コロナウイルスの感染者が初めて確認されてから、既に一年半が過ぎようとしているが未だに終息する気配はない。

作者の言う人間力とは、創造力、忍耐力、指導力、人間愛などを総合した力のことだろうか。現在のような非常時には、その人間力がより求められる。これからの地球では私達の生き方が一層問われている。この句はコロナ禍を体験して得た秀句である。一日も早く以前の生活が戻ることを祈るばかりだ。

〈佳作〉

猫城主登城大儀と欠伸する

岡山学芸館高 三宅 洋広

こだわりを捨てて希望の灯に気づく

美作高 初川 渉

海よりは深いほント親の恩

退職会員 松元 慶子

〈入選〉

子に学び孫に学んで六十路坂

退職会員 土師 康生

私だよ会えない母に手紙書く

瀬戸高 北村 庸江

マスク術隠したその顔皆美人

西大寺南小 林 幹衛

水害のお見舞を書く字が乱れ

退職会員 奥山 拓美

マスク顔眼もとで分かつて苦笑い

退職会員 藤原 隆志

新聞を読まぬ若者ググり漬け

宇野小 服部 誠

仏桑花冬庭照らすど根性

退職会員 渡辺 智子

職辞すがなお人生の現役生

退職会員 貝畑 信行

咳をする自ら一人放哉に

岡山城東高 大西 浩史

◆選者吟

人の世を無言で教えてくれる汗

作品募集

次号は八月三日締切

応募は短歌・俳句・川柳毎に別のはがきで一枚に三点以内、勤務先・氏名を明記。事務局教弘歌壇係、教弘俳壇係、教弘柳壇係と記してください。

次回会報一八二号は十月十日発行予定です。

はがきは部門別で必ず分けてください。現職者・新人の方の投稿をお待ちしています。



みんなで植えたチューリップがきれいに咲いたよ

チューリップの球根贈呈事業を行って、子どもたちに喜ばれています。
この春届いた開花のお便りの一部をご紹介します。



岡山市旭竜認定こども園



倉敷市立船穂幼稚園

昨年11月上旬に年中組が、「どんな色が咲くんかなあ」と期待をもちながら、一人1球ずつ植えました。毎日当番がやる気をもって水やりや草抜きをし、世話する様子が見られました。「チューリップの芽が出ると!」「なんか大きくなってない?」と生長に驚いたり、じっと見つめたりする姿があり、花が咲いた時には、みんなで大喜びしました。



総社市立久代幼稚園



瀬戸内市立牛窓東幼稚園



倉敷市立玉島幼稚園



瀬戸内市立行幸幼稚園



赤磐市立山陽北幼稚園



備前市立東鶴山認定こども園



昨年11月に年中児30名が、一人一人植木鉢にパンジーの苗との寄せ植えをし、花が咲くことを楽しみに、水やりや観察を行いました。そして、年長児の卒園式には、花道を作ってお兄さんお姉さんをお祝いすることができました。



玉野市立八浜認定こども園



岡山市立桃丘幼稚園

